

パスワードの定期的な変更は必要？

パスワード変更の正しい知識

- 不正アクセス等のサイバー攻撃被害に遭わないようにするため、パスワードの管理は適切に行う必要があります。
- 以前は、被害防止のためにパスワードを定期的に変更するよう言われていましたが、最近では定期的な変更は必須ではなくなっていると言われていています。

1 各関係機関の見解

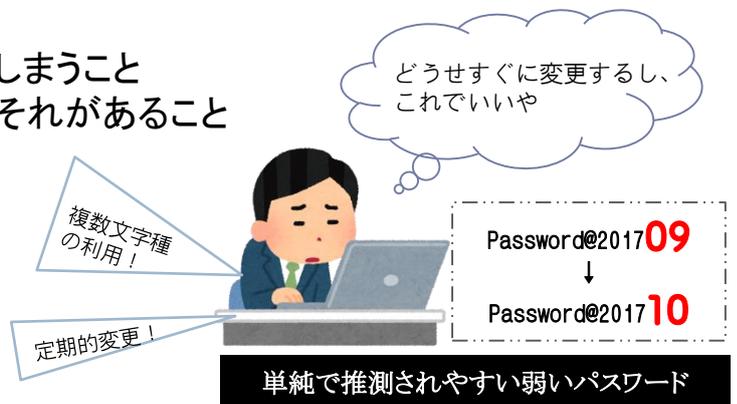
- NIST(米国標準技術研究所)
Webサイトは利用者に対して、定期的なパスワード変更を要求すべきではない。
(* 2017年6月発行のガイドラインより)
- NISC(内閣サイバーセキュリティセンター)
サービス側からパスワードを定期変更するように求められても、パスワードを変更する必要はない。
(* NISC発行「情報セキュリティハンドブック」より)



2 パスワードの「定期的」変更を推奨していない理由

- パスワードの定期変更を推奨しないのは、
- 典型的な弱いパスワードを利用してしまうこと
 - パスワードの使い回しを誘発するおそれがあること
- 等の理由からです。

これは、利用者に対して、「複数の文字種を使うこと」や「定期的に変更すること」などパスワード設定について、あれもこれもと要求を多くすると、利用者側が逆に手を抜いてしまうためです。



3 パスワードを変更する必要がある場合

パスワードの「定期的」な変更は必要ないと言われてはいますが、変更すること自体の必要性は変わっていません。

例えば、以下のような場合は速やかにパスワードを変更してください！

☑ パスワードが漏洩した場合

- ・ サービス提供側から漏洩した場合
- ・ 利用者側のウイルス感染などで漏洩した場合
- ・ 覚えのないログイン履歴があった場合

☑ 利用者のアクセス権限がなくなった場合

- ・ 異動や退職などでシステムにアクセスする必要がなくなった場合
(権限のない者による不正利用を防ぐため)